

農薬事故をなくしましょう

有機製剤の危害防止運動始まる

農薬の使用が開始されて、有機製剤の危険性については、一般に知られていない。有機製剤は、水に溶けやすく、揮発性があり、皮膚に付着すると、皮膚炎やアレルギーの原因となる。また、呼吸器を刺激し、嘔吐や下痢を引き起こす。さらに、有機製剤は、水質を汚染し、魚類や水生動物に被害を及ぼす。また、有機製剤は、土壌を汚染し、農作物に残留し、人間の健康を害する。有機製剤の危険性を一般に知らせ、農薬事故をなくし、農家の健康と安全を守るため、有機製剤の危害防止運動が、新潟市で始まる。

有機製剤の危険性を一般に知らせ、農薬事故をなくし、農家の健康と安全を守るため、有機製剤の危害防止運動が、新潟市で始まる。

梅雨時の注意

小胞便

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

梅雨の時期は、湿度が高く、気温も高くなる。この時期は、小胞便（おたふく便）が増える。小胞便は、腸炎や細菌性赤痢の原因となる。小胞便の症状は、下痢、腹痛、嘔吐、発熱などである。小胞便を予防するためには、食生活の改善と衛生管理が重要である。

母乳は生後六ヶ月まで

母乳は、赤ちゃんにとって最も理想的な栄養源である。母乳には、赤ちゃんの成長に必要な栄養素が豊富に含まれている。母乳を飲むことは、赤ちゃんの健康を促進し、感染症のリスクを減らす。母乳を飲む期間は、生後六ヶ月までである。六ヶ月以降は、母乳だけでは赤ちゃんの成長に必要な栄養素を十分に摂取することができない。したがって、六ヶ月以降は、母乳と人工乳を併用して育てることが推奨される。

日本脳炎予防接種日程

日本脳炎は、夏から秋にかけて流行する感染症である。日本脳炎は、脳や脊髄を炎症させ、死に至ることもある。日本脳炎を予防するためには、予防接種を受けることが重要である。新潟市では、日本脳炎予防接種の日程が、以下の通りである。

接種回数	接種時期	接種場所
初回接種	生後12ヶ月	保健センター
2回目接種	生後18ヶ月	保健センター
3回目接種	生後24ヶ月	保健センター

7月から東保健所の各種相談日が変更になります

東保健所では、7月から各種相談日の変更が行われます。変更後の相談日は、以下の通りです。

相談種別	相談曜日	相談時間
精神衛生	毎週金曜日	午前9時から午後3時まで
相談	毎週水曜日	午後5時から午後7時まで
療育相談	毎月第1水曜日	午後1時から午後3時まで
母子手帳	毎月第4水曜日	午後5時から午後7時まで

一家そろって健康診断

健康診断は、病気を早期発見し、健康を維持するために重要な取り組みです。新潟市では、家族みんなで健康診断を受けることを推奨しています。健康診断を受けることで、病気を早期発見し、適切な治療を受けることができます。また、健康診断を受けることで、家族の健康を一緒に守ることができます。健康診断を受けるには、新潟市の保健センターに予約が必要です。

急募 婦人集金人

新潟市で急募の婦人集金人を募集しています。集金人は、新潟市の各所で集金をし、新潟市の発展に貢献します。集金人は、新潟市の各所で集金をし、新潟市の発展に貢献します。集金人は、新潟市の各所で集金をし、新潟市の発展に貢献します。

健康で清潔な住みよい街づくりの映画と講演会

健康で清潔な住みよい街づくりの映画と講演会が、新潟市で開催されます。映画は、健康で清潔な住みよい街づくりの重要性を伝える内容です。講演会は、健康で清潔な住みよい街づくりの具体的な取り組みについて講演します。映画と講演会は、新潟市の各所で開催されます。

明春の採用計画はお早く

明春の採用計画をお早く決定してください。採用計画を早く決定することで、採用活動の準備が整います。採用計画を早く決定することで、採用活動の準備が整います。採用計画を早く決定することで、採用活動の準備が整います。

日	時間	会場
29	9:30-11:00	下所島 国鉄舟江守衛所
27	9:30-11:00	天神尾 恵光学園
24	9:30-11:00	鳥屋野 中学校
21	9:30-11:00	小会 小学校
19	9:30-11:00	稲荷町 舟江図書館
17	9:30-11:00	木場教会
15	9:30-11:00	蒲原 神社
13	9:30-11:00	本町八 村田眼科院内
11	9:30-11:00	西竜ヶ島 小松原酒屋
9	9:30-11:00	蒲原 大内米屋
7	9:30-11:00	西片原 泉質内屋
5	9:30-11:00	沼津古町 大野伴六方
3	9:30-11:00	沼津番町 稲荷神社
1	9:30-11:00	磯町三 天理教会
29	9:30-11:00	磯町五 大円寺
27	9:30-11:00	南多門 税務署裏
25	9:30-11:00	西渡町三 本間組前
23	9:30-11:00	雲雀町 北 濱
21	9:30-11:00	附舟町一 市立工業高校
19	9:30-11:00	関屋田町二 藤野野物店内
17	9:30-11:00	天神尾 恵光学園
15	9:30-11:00	下所島 国鉄舟江守衛所

新潟ビル診療所

呼吸器科・内科 診療時間 9~5時
放射線科・集団検診

新潟ビル診療所
古町6番町(新潟ビル2階)
電話(2)4600-(2)6290(内線)

新潟製氷冷凍株式会社

新潟製氷冷凍株式会社
漢町通四之町
電話(2)3344-3520・3521(3)4011

新新潟信用金庫

新新潟信用金庫
本店...市役所向い

新潟市 電話(2)2959 (3)3925